

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	障害保健福祉課
職	次長兼課長
氏名	坂上 理八

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
障害のある人もない人も共に生きる社会を目指し、障害のある人が地域で安心して暮らせる社会を実現する。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か					
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか					
①障害者の自立と社会参加のための支援を進めます ②県民のこころの健康づくりを推進します。						
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する					
	目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
	①1ヶ月の居宅介護サービス利用時間数(月)	21,836 時間	27 年度	26,757 時間	37 年度	石川県長期構想
	①グループホーム・ケアホーム利用者数	1,056 人	27 年度	1250 人	30 年度	いしかわ障害者プラン2014
	①福祉施設の利用から一般就労への年間移行者数	114 人	27 年度	127 人	37 年度	石川県長期構想
	①県障害者スポーツ大会参加者数	1,176 人	27 年度	1,300 人	30 年度	いしかわ障害者プラン2014
	②自殺者数	209 人	27 年	206 人以下	28 年	石川県自殺対策行動計画



28年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①障害福祉サービス事業の充実	障害者総合支援法による各種障害福祉サービス(介護給付、訓練等給付など)の制度を周知し、利用促進を図る。
①生活の場の確保	障害者のある人が地域で自立した生活を営むことができるよう、グループホーム・ケアホームの整備を推進する。
①働く場の確保	「授産施設等工賃引上げ計画」に基づき、工賃アップに向けた授産施設への経営アドバイザーの派遣や商品開発等の各種取組を推進する。
①専門相談の充実	発達障害支援センター、高次脳機能障害相談・支援センターにおいて、社会生活支援教室や家族教室の開催等の専門相談の充実を図る。
①障害者スポーツの拡大	障害者スポーツの裾野の拡大に向けたスポーツ教室の拡充、指導員の養成を図る。
②自殺対策の推進	「石川県自殺対策行動計画」に基づき、自殺防止の啓発活動や専門相談員の充実を図る。